

研究活動と研究環境

1 専任教員の教育・研究業績

(表24)

所属	心理こども学科	職名	教授	氏名	中植満美子	大学院における研究指導担当資格の有無	(有)
I 教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概要				
1	教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）	2014年4月～ 2020年3月	実験の再試、心理検査等による自己分析、文献研究と演習発表など、可能な限り学生が自ら参加する 形式での授業を実施した。折り返しの8回目でアンケートを実施、授業改善を心掛けた。				
2	作成した教科書、教材、参考書	2014年9月～	テキスト『レジリエンスの心理』①②発行。共著。教材はパワーポイントのファイルの他、学生がノートをとるためのレジュメや参考資料レジュメなどを各回で配布。小テストなども作成。				
3	教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2011年10月～2019年3月 2011年11月	兵庫県情緒障害児短期治療施設清水丘学園 心理臨床セミナー 性問題行動のある青少年への心理教育的アプローチについての事例発表、児童養護施設天王谷学園 職員研修 性教育実践と導入について 神戸市社会福祉協議会 児童福祉施設職員研修会 神戸市教育委員会教育相談指導室 主催 PTA向け講演 西宮市立北夙川小学校4年生とPTA・教職員対象講演 専修学校各種学校連合会教職員教養講座講師 和歌山大学教育臨床プロジェクト 講演				
4	その他教育活動上特記すべき事項	2004年～2019年3月 2005年～2019年3月	児童養護施設等での学生のボランティア活動(学習ボランティア・メンタルフレンド)のコーディネート、指導、グループ対象心理教育プログラム、個別心理面接を実施している。 神戸市教育委員会 嘱託 神戸市スクールカウンセラーとして主に不登校児童とその保護者への指導、助言、ストレス講和、PTA講演思春期講座、教職員向けの研修会等実施。2011年からは同教育委員会 教育相談指導室における教育相談活動。神戸市総合教育センター事例検討会委員。				
II 研究活動							
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月（西暦でも可）	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等	編者・著者名（共著の場合のみ記入）		該当頁数	
著書							
レジリエンスの心理～援助職を目指す人のために①	共著	2014年9月	開成出版	澤田瑞也・中植満美子 編			
レジリエンスの心理～援助職を目指す人のために②	共著	2015年9月	開成出版	澤田瑞也・中植満美子 編			

論文					
子供の描画と攻撃情動の継続的変化に関する研究		2004年	心理臨床学研究22巻		p381～p393
Squiggle・Gameによる子どもの描画表現とその変化に関する研究—一般家庭児と児童養護施設児の描画表現の比較によるSG描画表現発達指標作成の試み		2007年	神戸大学 発達・臨床心理学研究6巻		p11～p38
スキグル法による子どもの描画表現にみられる発達の特徴とその変化に関する研究		2007年	心理臨床学研究第25巻第1号		p37～p48
WinnicottのSquiggle・Game技法の背景とその後の発展について		2009年	神戸大学 発達・臨床心理学研究第8巻		p1～p13
Squiggle・Gameによる子どもの描画表現とその変化に関する研究—SG描画表現発達指標作成の試みと臨床場面への適用の検討—		2011年12月	学術博士学位論文		
性問題行動のある児童養護施設入所児童への集団心理療法の効果に関する研究	共著	2013年10月	心理臨床学研究第31巻第4号	山根隆宏・中植満美子	p651～p662
「幼児の内的世界を探る」(1) マッカーサーのストーリー・システム・バッテリーを用いて	共著	2015年3月	神戸海星女子学院大学研究紀要第53号	澤田瑞也・渋谷美智・中植満美子	p25～p34
「幼児の内的世界を探る」(2) マッカーサーのストーリー・システム・バッテリーを用いて	共著	2016年3月	神戸海星女子学院大学研究紀要第54号	澤田瑞也・渋谷美智・中植満美子	p27～p36

J. G. ロビンソンの「思い出のマーニー」を臨床心理学的に読み解く		2017年	神戸海星女子学院大学研究紀要第55号		p59～p68
映画「ビリギャル」にみるモチベーションの学習発達論的検討		2018年	神戸海星女子学院大学研究紀要第56号		p23～p32
L. M. モンゴメリの「赤毛のアン」を臨床心理学的に読み解く		2018年	神戸海星女子学院大学研究紀要第56号		p33～p42
雨中人物画法にみる中学生の心情 - 中学生による描画とストレス反応・居場所感の関連から -		2019年	神戸海星女子学院大学教育研究紀要第2号		p35～43
J. R. キプリングの『ジャングル・ブック』を臨床心理学的に読み解く - 孤児をテーマとした児童文学作品とその作家の背景との関連から -		2019年	神戸海星女子学院大学 言語文化研究 第3号		
10の教会のある島へ - 徳之島でなぜカトリック教会が受け入れられたか -		2020年	神戸海星女子学院大学 言語文化研究 第4号		掲載予定

Ⅲ 学会等および社会における主な活動	
2012年9月	日本心理臨床学会第31回大会発表（共同研究）
2012年12月	日本子ども虐待防止学会第18回大会発表
2013年8月	日本心理臨床学会第32回大会発表（共同研究）
2014年8月	日本心理臨床学会第33回大会発表（共同研究）
2015年8月	日本心理臨床学会第34回大会発表（共同研究）
2016年9月	日本心理臨床学会第35回大会発表
2016年10月	日本教育心理学会第58回大会自主シンポジウム発表
2017年11月	日本心理臨床学会第36回大会発表
2018年9月	日本心理臨床学会第37回大会発表
2019年12月	日本子ども虐待防止学会第25回大会 公募シンポジウム発表
講演・研修会 講師	
2012年6月	神戸市児童福祉施設心理職研究会 第一回研修会 講師
2012年8月	神戸市立長坂中学校学校保健委員会主催 ストレスについての講話（生徒対象）
2012年8月	神戸市教育委員会平成24年度教職員研修講座 基礎講座③不登校事例研究 講師
2013年8月	神戸市立長坂中学校教職員研修会 講師
2014年1月	神戸市立長坂中学校心理教育プログラム 受験生対象ストレス講和 講師
2014年6月～	神戸市教育委員会主催 保護者対象講演会及び個別面接相談 相談員
2014年8月	神戸市立長坂中学校教職員研修会 講師
2015年3月	神戸市立長坂中学校心理教育プログラム 中学一年生対象ストレス講和 講師
2015年5月	児童養護施設 天王谷学園 研修会（性問題対応心理教育プログラムについて） 講師
2015年6月～（年3回・毎年継続）	神戸市教育委員会主催 保護者対象講演会及び個別面接相談 相談員
2015年6月～（年4回・毎年継続）	神戸市教育委員会 教育相談指導室主催 事例検討会 委員

2015年8月	神戸市立岩岡小学校教職員研修会講師「対応困難な子どもを持つ親への支援」
2015年8月	神戸市教育委員会主催 神戸市井吹台地区小中学校合同教職員研修会講師
2015年9月	ひょうご講座2015 「絵本」や「ものがたり」を通して「魂」に触れる・J.G.ロビンソンの「思い出のマーニー」を臨床心理学的に読み解く
2015年10月	ひょうご講座2015 「絵本」や「ものがたり」を通して「魂」に触れる・いわさきちひろ「戦火の中の子ども達」の作品に込められた魂のメッセージを読み解く
2015年9月～	神戸市総合教育センター「事例検討会」委員（助言者）
2015年12月	こうべ生涯学習カレッジ 「アートセラピー」イメージで綴る私の「ものがたり」
2016年7月	神戸市立岩岡小学校教職員研修会講師
2016年7月	兵庫県専修学校各種学校連合会 第64回教職員教養講習会「モチベーションの心理学」講師
2016年8月	神戸市教育委員会 教職員課題研修講座 講師 不登校等の不適応事例にどのように対応するか
2016年8月	私立並木学院高等学校 教職員対象講演会 講師「モチベーションの心理学」
2016年9月	私立聖母被昇天学院中学校・高等学校 教職員研修 講師「性差の心理学」
2016年9月	ひょうご講座2016 「絵本」や「ものがたり」を通して「魂」に触れる・「赤毛のアン」を臨床心理学的に読み解く・L. M. モンゴメリの作品に込められた魂のメッセージを読み解く
2016年11月	ひょうご講座2016 「絵本」や「ものがたり」を通して「魂」に触れる～L. M. モンゴメリの人生と作品、孤児をテーマとした作家の作品を読む
2017年6月	夢ナビライブ 講演
2017年7月	神戸市立岩岡小学校教職員研修会講師
2018年3月	神戸市社会福祉協議会 児童福祉施設中堅職員対象研修会 「配慮の必要な子への心理的支援」
2018年3月	兵庫県立高砂高等学校 1, 2年生対象 進路講演会 「ポジティブシンキングについて」
2018年6月	夢ナビライブ 講演
2018年7月	神戸市立岩岡小学校教職員研修会講師
2018年10月	神戸市教育委員会教育相談指導室主催 PTA向け講演会「子どもの育ちを考える - 心理学の立場から」
2019年2月	西宮市北夙川小学校 四年生・PTA・教員対象講演会
2019年7月	神戸市立岩岡小学校教職員研修会講師
2019年9月	専修学校各種学校連合会教職員教養講座講演
2020年2月	兵庫県公認心理師会設置ワーキングチームシンポジウム福祉領域分科会発表「公認心理師になって、変わらなくてはならないことと維持しなければならないこと」